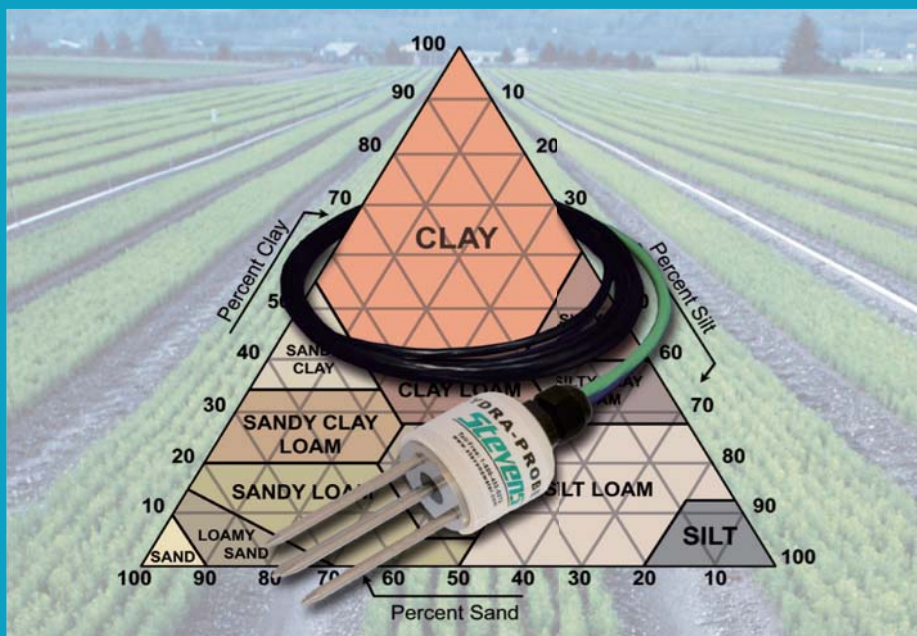


# HP II 土壌測定マルチセンサー



## ■ 土壌マルチプローブとは

土壌マルチプローブは同軸インピーダンスの誘電率センサーです。複合誘電体誘電率の成分は電磁波の反映動作から取得できます。複合誘電体誘電率の取得ができるため、**土壌水分、導電率、塩分、温度を瞬時に同時計測**することができます。

## ■ 最新デジタルセンサー

土壌マルチプローブはシリアル通信機能を持っています。シリアル通信機能（SDI-12もしくはRS485）により、**1つのデジタルチャンネルに複数のセンサーを接続**できます。

## ■ 実績があります

土壌マルチプローブのセンシング技術は、10年以上にわたり米国農務省によって活用されています。また、リモートセンシングによる**土壌マップ作成時等の地上検証のため、NASA 等にも利用されており十分な実績**があります。

## ■ メンテナンスフリー連続測定

コンポーネントのコンパクトかつ堅牢設計により、他の同様プローブよりも現場設置が容易で遠隔地や過酷な条件に最適です。

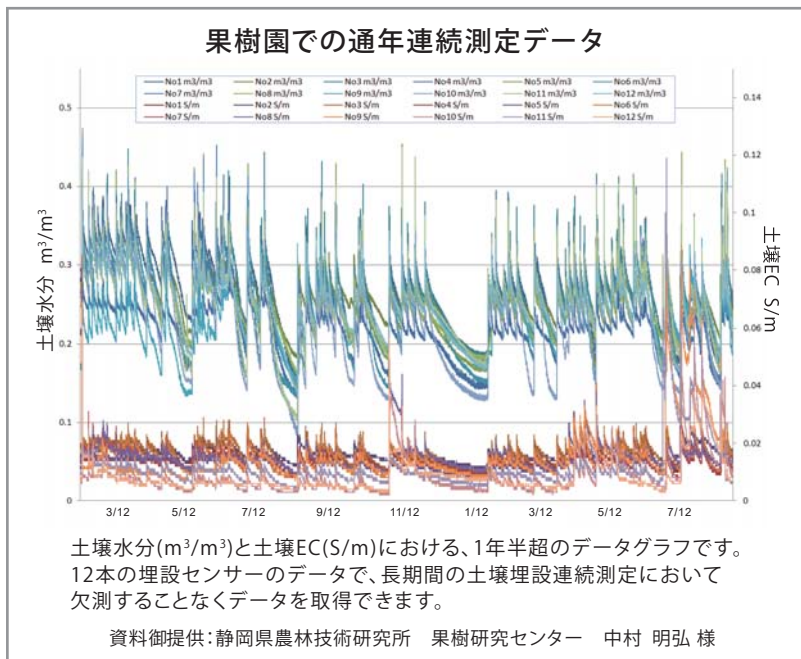
**耐久構造のため、メンテナンスフリーで数年間の連続野外測定**にご使用いただけます。

## ■ プローブ 5 年保証

**土壌に埋没後でも保証**いたします。

## ■ HP II アプリケーション

- 土壌解析、灌漑、農地管理への利用
- 水分、肥料浸透の計測
- 森林火災状況の予測
- 地質工学計測
- 気象・気候調査への利用
- 農業研究
- 土壌・地下水の改善
- 流域管理
- 洪水制御予測
- ゴルフ場やスポーツ場の芝管理への利用



HP II  
測定パラメータ  
※選択可能

土壌温度 (°C)  
土壌温度 (°F)  
土壌円含水率 (m<sup>3</sup>/m<sup>3</sup>)  
土壌伝導率 < 温度補正付き、温度補正なし > (S/m)

# DLight データロガー (マルチセンサー入力対応)

専用Windowsソフトウェアで簡単な操作・設定が可能。  
PCにUSBケーブルを接続しデータを転送し保存、プログラミングの必要はありません。



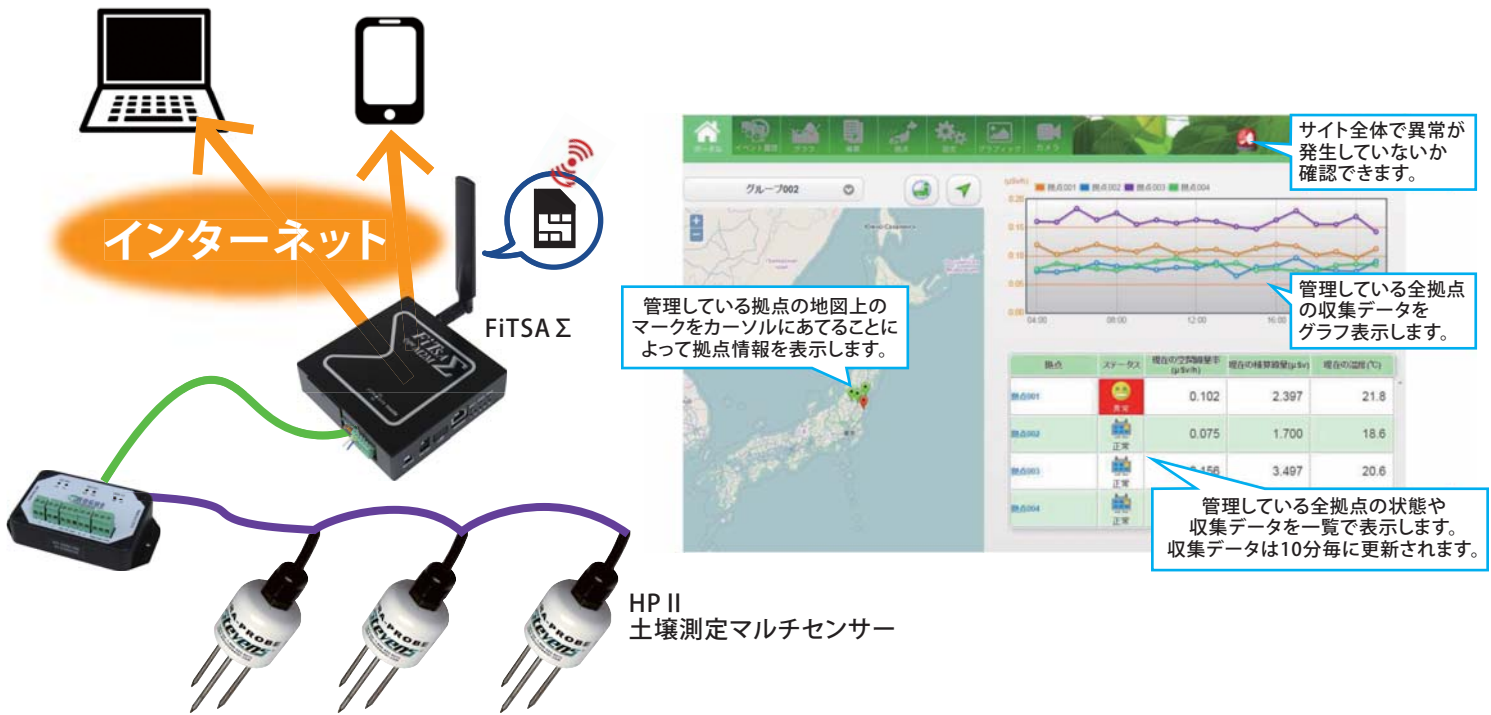
- ・デジタルチャンネル 12点
- ・SDカード対応
- ・Windowsソフト付属



▲ 標準付属ソフトウェア画面

## リモート監視システム

FiTSA Σ (フィットエスエーシグマ) コントローラーに接続をして、各種センサーの収集データをクラウドで統合管理!



### < HP II 仕様 >

供給電源	9 ~ 20VDC
出力	SDI-12 もしくは RS485、アナログ出力を選択
消費電力	SDI-12 : 1mA 未満 (待機時) 30mA (動作時) RS485 : 10mA 未満 (待機時) 30mA (動作時) アナログ : 20mA (通常) 40mA (最大)
動作温度	土中 : 凍結 ~ 55°C 耐用温度 : -40 ~ 55°C
センサー材料	SUS304
ケーブル長	標準 7.5m、15m
サイズ	全体 W : 12.4cm センサー部 W : 5.7cm φ : 4.2cm φ : 3.0cm
重量	200g

### < HP II 測定レンジ・精度 >

	レンジ	精度
体積含水率	乾燥から飽和まで	±0.03 m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup>
伝導率	0.01 ~ 1.5 S/m	±2.0% または 0.005 S/m の大きい方
温度	-10 ~ 55°C	±0.1°C

### < D Light 仕様 >

供給電源	9.6 ~ 16 VDC
センサー入力選択	SDI-12 チャンネル : 最大 12ch アナログチャンネル : 4ch パルスチャンネル : 1ch
消費電力	7mA (スタンバイ電流)
搭載データストレージ	内蔵メモリ (2GB) SD メモリーカード (2GB)
重量	W : 14.05cm H : 7.77cm D : 4.96cm
重量	400g

